

春の大型連休・大勢のお客様来所で賑わう！

清川歴史公園かわら版



鯉のぼりの下で、兜を被り刀を持って記念撮影

清川歴史公園では、令和四年四月二十九日(金)から五月八日(日)の大型連休中、大勢のお客様にご来館いただき、とても賑わいました。

五月三日から清川関所・川口番所内に近藤勝家からお借りした「鯉のぼり」を飾りつけ、真鯉の下で兜を被って記念撮影される親子連れが楽しそうでした。

またお食事処 御殿茶屋では、五月三日から五日まで「子供の日サービス」として、中学生以下のお子さまにはワンコイン(五百円)で手打ちそばや東風そば等を提供した上、スタッフが作成した「笹巻き」をプレゼントしました。

酒井家庄内入部400年記念ミュージアムスタンプラリーにご参加の方も多くご来所されました。このスタンプラリーでは、清川歴史公園・清川関所等、庄内二市三町の文化施設等で開催されている【酒井家庄内入部400年記念】展示イベントを対象に、3つのエリアから1個ずつ、またエリアを問わず1個、合計4館分のスタンプを集めると達成記念品をプレゼントします。

皆さんも参加してみてもいいですか。詳しくは、清川関所・受付でお尋ねください。ご案内のチラシとスタンプラリー台紙をご用意しております。

- 発行所
清川歴史公園
管理運営委員会
- 連絡先
庄内町
立川総合支所
立川地域振興係

清川歴史公園管理運営委員会では、食堂・売店・ガイトなどにご協力いただける方、一緒に地域を盛り上げていただける方を募集しています。管理運営委員会、または役場立川総合支所立川地域振興係までお気軽にお声がけください。

連絡先 ○二三四一五六―二二一七

茶会の席で使用される「野点傘(のだてがさ)」を室内に設置



御殿茶屋では三月一日から四月三日まで渡部甚内家に伝わる由緒あるお雛様をお借りして展示し、ご来所いただいた皆さんに楽しんでいただきました。中でも珍しい七人官女を山形新聞や庄内日報、YBCラジオで紹介されたこともあって、週末は入館者で大変賑わいました。

三月二十四日・三十日 御食事処・御殿茶屋 【箏演奏とお抹茶会】

また、三月二十四日・三月三十日には「箏演奏とお抹茶会」を開催しました。生田流箏林会本間社中職格者の柳川郁子さんによる箏のしらべを楽しみながら、裏千家淡交会庄内支部の近藤敬子さん・成澤洋子さんによるお抹茶と和菓子を堪能していただきました。

右から成澤洋子さん、近藤敬子さん、柳川郁子さん



清川関所・清河八郎記念館 テレビ番組撮影

令和四年三月十日と十一日の二日間、清川関所と清河八郎記念館でテレビ番組の撮影が行われました。

三月十日の午前、出演者でタレントのビビる大木さん、ソプラノ女優のだこころさん、YTS(山形テレビ)アナウンサーの熊谷瞳さんが清川歴史公園においてになり、清川関所の冠木門(かぶきもん)前で撮影が行われました。

続いて清河八郎記念館へ移動し、記念館の前で館長の廣田幸記さんが出演者をお迎えする場面を撮影しました。また翌日は、記念館の資料撮影が行われました。

今回撮影をされたのは、四月十三日(水)午後七時からYTS山形テレビで放送された「ビビる大木もびっくり！発掘山形が一番」番組を通して、清河八郎先生や清川の町のことを多くの人々に知っていただき、訪れる機会になればと思います。

清河八郎記念館にて。右から、のだこころさん、ビビる大木さん、廣田館長、熊谷瞳さん



『清川歴史公園・歴史講座 in 清川』がスタート！

令和4年度は3回開催！テーマは「酒井家庄内入部400年」

清川は明治維新の魁と言われた清河八郎先生が生まれ、源義経や松尾芭蕉などが訪れた交通の要衝として舟運で栄えたところです。

歴史の里・清川を出発点に、町内や庄内地方の各地へ歴史散歩を誘う発信を「清川歴史公園・歴史講座in清川」を通して行います。

令和四年度は「酒井家庄内入部400年」をテーマに、六月と八月、十一月の計三回開催を計画しています。この機会に是非ご参加下さい。



第一回は、六月二十二日(水)に、致道博物館の主任学芸員・菅原義勝先生による「庄内藩の参勤交代」に関する講演をしていただきます。

参加費は、手打ちそばの昼食やお土産付きで、おひとり2,000円。お昼十二時受付開始・定員20名です。(午後二時半終了予定)

参加ご希望の方は、清川関所【電話・0234・25・5885】へお電話にてご予約ください。定員になり次第、受付終了します。(定休日・毎週月曜日)

なお、八月に開催する第二回は、清河八郎記念館で開催される、酒井家庄内入部400年企画展「清川村の齋藤治兵衛家と庄内藩」に沿った内容を予定しています。



清河八郎記念館



企画展示部会より

酒井家庄内入部四〇〇年記念展示連携事業

庄内藩の参勤交代

〜令和四年度企画展示〜

企画展「酒井家庄内入部四〇〇年企画展示連携事業「庄内藩の参勤交代」では、致道博物館からお借りした貴重な資料の画像をパネルにして皆さまにご覧いただけます。今回はその中のひとつ「江戸庄内道中記」をご紹介します。

本図には、参勤交代のルート上の注意点など描写的に記録されています。今回の企画展示では、鶴ヶ岡(鶴岡)から赤川、渡前、藤島、千本杉、狩川、東興野、清川までの清川街道、更に最上沿いに古口から鮎貝付近までの様子が描かれている箇所を複製・パネル展示しました。現在の町の様子など思い浮かべながらご覧いただくのがオススメです。



江戸庄内道中記(複製) 致道博物館所蔵
※清川関所部分を拡大

歴史の里のおもてなし
〜ガイドの会より〜

風薫る五月。日々緑濃く、色々な花が目を楽しませてくれる季節です。

きよかわ観光ガイドの会では、四月二十七日に総会を行いました。新型コロナウイルスのまん延で客数は少なくなっています。今年も安全と感染予防に気をつけて、おもてなし案内をしようとして申し合いました。

総会の後には、関所内の展示物について説明会を行いました。酒井家庄内入部400年に因み、藩主の参勤交代の資料について、地域おこし協力隊の玉越さんより説明を受けました。

また観光協会を拠点に活動されている地域おこし協力隊の國本美鈴さんより、「世界を旅して」と題して講話を聴き、豊富な海外旅行経験の中から、色々な体験や出会い、おもてなしなど楽しいお話でした。

コロナ下でどこへも行けない今、心に風が吹き渡るような心地でした。そして、外国語のあいさつも学び、「言葉が通じなくても、心づかいが通じる。」というのが印象に残りました。

御殿林では今、小鳥の声の中、山野草や山菜が沢山見られます。散策道にはチップが敷かれて歩きやすく、観光客にも喜ばれています。今は浦島草・一輪草など咲き、七月には山百合も咲きます。

地域の皆さんも、是非散歩にお出かけください。